

# 『適正飲酒を知ろう』

## ～飲酒に伴うリスクとアルコール依存症について～

**日時** 令和5年9月26日（火） 14:00～16:00（受付 13:30～）

**会場** 広島市総合福祉センター 5階 ホール

アルコールは、適量であれば生活に豊かさを与えるものですが、多量の飲酒はアルコール健康障害や依存症になる可能性を高めます。「お酒を飲み始めると止まらない」「毎回記憶が無くなるまで飲んでしまう。」「お酒が残ったまま仕事に行っている。バレないか不安」など、実は飲酒について問題を抱えている本人や悩んでいる家族はかなりの数いると考えられています。

多量飲酒のリスクと体や心の変化、近年のアルコール依存症治療の実際や、段階に応じた介入・支援のヒントなどを知り、今できることを考えてみませんか？家族、友人の飲酒に不安を感じている方、自分は依存症ではないかと悩んでいる方、依存症の支援に携わっている方など多くの方の参加をお待ちしています。

**講師** 医療法人横田会向陽台病院

副院長 武藤 岳夫 氏



講師略歴：武藤 岳夫（むとう たけお）精神科医

熊本県出身。2000年 佐賀医科大学卒業。熊本大学付属病院神経精神科、国立病院機構琉球病院を経て、2005年 国立病院機構肥前精神医療センター精神科医師2008年 同センターアルコール・薬物依存症治療病棟医長、2014年 同センター依存症治療センター長 2023年 医療法人横田会向陽台病院 副院長に就任。依存症全般に関する論文・著書多数。

著書(分担執筆)：「新アルコール・薬物使用障害の診断・治療ガイドライン」、新興医学出版社、「やさしいみんなのアディクション」、金剛出版、「物質使用障害とアディクション臨床ハンドブック」。星和書店、「やってみたくなるアディクション診療・支援ガイド」文光堂 等

**対象**

関心のある方はどなたでも(広島市民)

**申込方法**

令和5年 9月15日(金)までに

裏面内容をご確認の上 Eメールでお申し込みください。

**問い合わせ先**

広島市精神保健福祉センター 相談課

電話：082-245-7746（平日8:30～17:15）

FAX：082-245-9674

## 【申込みについて】

下記の内容を記載し、Eメールで送信してください。

メール件名:「依存症講演会」参加申し込み

本文: 1)氏名(ニックネーム可) 2) 連絡先 3)属性(本人・家族・支援者のいずれか)  
4)講師に質問したいこと

※ 時間の都合上すべての質問にお答えできない場合があります。ご了承ください。

Email 送信先: [seisin-s@city.hiroshima.lg.jp](mailto:seisin-s@city.hiroshima.lg.jp)

(広島市精神保健福祉センター 相談課)

申し込み締め切り: 令和5年 9月15日(金)まで



※お申込みいただいた情報は、本研修会の受付・連絡以外には使用いたしません。

※当センターでは同時期に複数の研修会を受け付けているため、必ず件名を記載してください。

※当センターから申込完了のご連絡はいたしません。

※定員に達した場合は、お断りさせていただくことがあります。その場合記載されている連絡先に連絡いたします。

※研修内容に関する録画や録音については一切お断りします。

## 会場案内

★広島市総合福祉センター★ 住所: 広島市南区松原町5-1 (BIG FRONT ひろしま 5階)

